

# 新春めぐみ句会

## 《入所者》

帽脱ぎて踏む玉砂利や初日影

正月や孫の年聞く年になり

ワープロも寮母まかせよ年賀状

夢で無く故里訪問年新た

幸あれと片手で拝む初日の出

恙身に望み大きく今朝の春

初詣石段昇る下駄の音

初日の出両手あわせて幸あれと

元朝やマニキュアをぬる乙女たち

初髪の香を漂はせ寮母かな

書き初めに禁酒禁煙筆太く

久しぶり筆字の友の年賀状

お正月みんなの声も華やかな

お正月床に飾りし福寿草

## 《職員》

妻と訪ふ姫路の城の小春かな

遥か来し善光寺苑の小春かな

貧しきを富めりと試筆淋漓たり

岡田 務

立町龍夫

井上敏男

渡辺蒼子

尾形初子

松浦ユキ子

平田みゆき

渡部房子

荒井和美

宇佐美孝治

矢野一雄

大野吉康

吉本恵子

山崎恵美子

戸田昌幸

宇都宮久枝

多喜先生

添削指導 俳句クラブ講師

戒能多喜先生

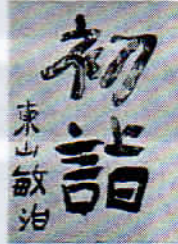
# 新春書き初め

墨がたっぷりはいってうるおいがある



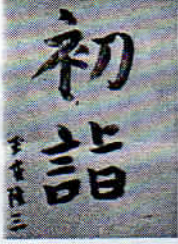
広瀬 律子

全体のバランスが良い



東山 敏治

起筆と終筆が良い



玉井 隆三

おおらか、のびやかで良い



松浦ユキ子

気品がありますがい



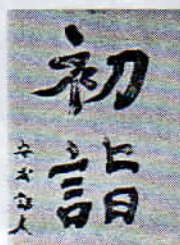
田中須磨子

線にあたたかみがあり良い



石川 裕子

どっしりとして安定感があつて良い



安藤 詔夫

女性らしく、やさしい線が良い



宇都宮スズ子

線が紙によくなじんで良い



黒川 利和

講評

習字クラブ講師  
片山 益男 先生